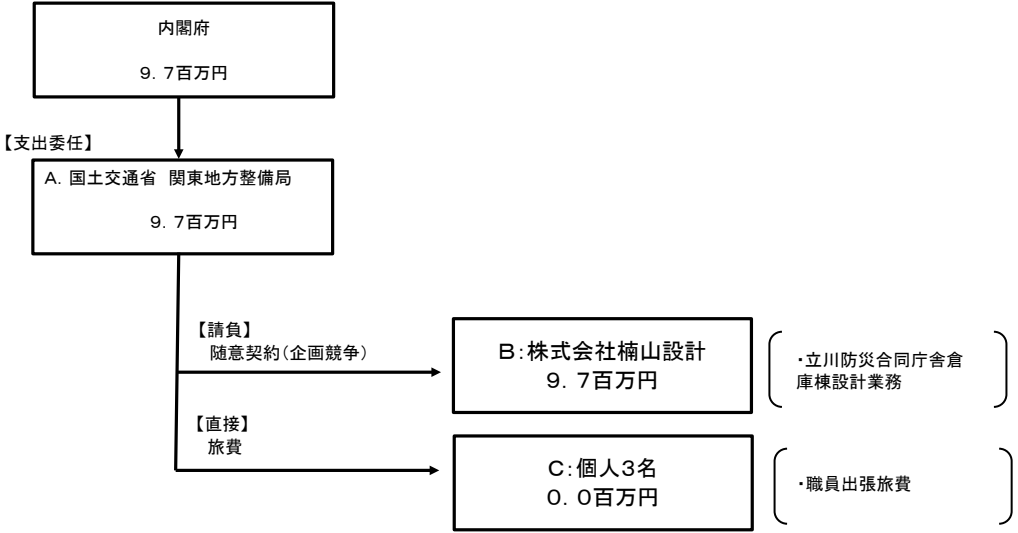


令和5年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	災害対策本部予備施設等の改修に要する経費			担当部局庁	政策統括官(防災)	作成責任者	
事業開始年度	平成26年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(復旧・復興担当)	伊藤 光弘	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	災害対策基本法第28条の2、第28条の3			関係する計画、通知等	-		
政策	-			主要経費	その他の事項経費		
施策	-						
政策体系・評価書URL	<a href="https://www8.cao.go.jp/hyouka/index.html">https://www8.cao.go.jp/hyouka/index.html</a>						
事業の目的 (5行程度以内)	首都直下地震等の大規模災害が発生した場合に、 ①都心関係施設(官邸等)が甚大な被害を受けた場合に備え、国の災害対策本部機能、内閣府(中央合同庁舎第8号館)の防災専用の通信統制・情報処理のバックアップ機能等を持つ災害対策本部予備施設 ②現地対策本部の設置場所候補であり、災害対応の拠点となる東京湾臨海部基幹的広域防災拠点施設の安定的な運用を確保するため、施設の老朽度合等に応じ、改修を行うことを目的とする。						
現状・課題 (5行程度以内)	被災した自治体へ段ボールベッド等の支援物資を供給する「プッシュ型支援」を実施するため、現在は支援物資を災害対策本部予備施設内に仮置きしている。現在の状況では適切な常時備蓄及び迅速な搬出入が可能なスペースがない。 かつ、支援物資を仮置き中であることで、政府の緊急災害対策本部としてのオペレーションを行うスペースが圧迫されている。  また、災害対策本部予備施設内の自動火災報知設備及び拡声設備について、経年劣化による動作不良が発生している。 かつ、停電時に電力供給する自家発電設備が、メンテナンス対応のため停止した間の対応策が確立していない。						
事業概要 (5行程度以内)	当該施設の安定的な運用を確保するため、経年劣化した施設・設備の更新に必要な工事を行う。  令和3年度:災害対策本部予備施設の備蓄倉庫棟新築のための設計を実施 令和4年度:災害対策本部予備施設の備蓄倉庫棟新築及び自動火災報知設備改修のための設計を実施 令和5年度:災害対策本部予備施設の備蓄倉庫棟新築のための工事を実施する。 令和6年度以降、災害対策本部予備施設の自動火災報知設備の改修及び照明設備改修の設計、災害対策本部予備施設の停電時給電用バッテリー設置を計画的に実施していく。						
事業概要URL	<a href="https://www.bousai.go.jp/oukyu/kunren/yobishisetu/index.html">https://www.bousai.go.jp/oukyu/kunren/yobishisetu/index.html</a>						
実施方法	委託・請負						
補助率等							
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	23	-	-	67.6
			-	-	604	-	-
		前年度から繰越し(C)	68.7	-	10.6	604	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	▲10.6	▲604	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	68.7	12.4	10.6	604	67.6
執行額(G)	68.5	12.4	9.7				
執行率(%) =(G)/(F)	100%	100%	92%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	54%	2%				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	内閣本府施設費			重要政策推進枠:67.6百万円		
	(目)	施設施工旅費		0.3			
	(目)	施設施工庁費		45.5			
	(目)	施設整備費		21.8			
	その他	-	0				

		計(A)	-	67.6					
<b>活動内容① (アクティビティ)</b>	令和3年度:災害対策本部予備施設の備蓄倉庫棟新築のための設計 令和4年度:災害対策本部予備施設の備蓄倉庫棟新築及び自動火災報知設備改修のための設計 令和5年度(予定):災害対策本部予備施設の備蓄倉庫棟新築のための工事を実施。								
↓									
<b>活動目標及び活動実績① (アウトプット)</b>	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	発注案件の着実な契約及び執行	契約件数/発注件数	活動実績	-	-	1	-	3	-
			当初見込み	-	-	1	1	3	-
↓	<b>成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)</b>	上記各課題を解決するためには、建築関係コンサルタントへの設計・調査業務委託、建設業者への工事契約、バッテリー販売業者からの製品購入による施設整備が必須であるため。							
<b>成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)</b>	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
	-	-	成果実績						
			目標値						
			達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>	-								
↓	<b>成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)</b>	-							
<b>成果目標及び成果実績①-2 (中期アウトカム)</b>	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
	-	-	成果実績						
			目標値						
			達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>	-								
↓	<b>成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)</b>	建築関係コンサルタントへの設計・調査業務委託、建設業者への工事契約、バッテリー販売業者からの製品購入による施設整備を行うことで、施設に生じている上記各課題を解決することがアウトカムとなっている。							
<b>成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)</b>	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5年度	
	プッシュ型支援の迅速化	プッシュ型支援時の物資搬出入時間(倉庫建設後/倉庫建設前)	成果実績	時間	35.3	35.3	35.3	5	
			目標値	時間	-	-	-	5	
			達成度	%	-	-	-	100	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>	段ボールベッド2,000個の搬出に要する時間を算出。 倉庫建設前(令和4年度まで):庁舎内からの搬出時間 倉庫建設後(令和5年度以降):倉庫棟からの搬出時間 算出元資料:国土交通省「ラストマイルにおける支援物資輸送拠点開設・運営ハンドブック(改訂版)」(令和5年3月)								
<b>アウトカム設定について の説明</b>	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由  アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								





**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者について 記載する。費目と使途の双方 で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	設計費	立川防災合同庁舎倉庫棟設計業務	9.7	設計費	立川防災合同庁舎倉庫棟設計業務	9.7
	旅費	職員出張旅費	0			
	計		9.7	計		9.7
C.			D.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
旅費	職員出張旅費	0				
計		0	計			
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一応心札・一応心券又は 競争性のない随意契約となっ た 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国土交通省関東地方整備局	2000012100001	立川防災合同庁舎倉庫棟設計業務	9.7	その他	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一応心札・一応心券又は 競争性のない随意契約となっ た 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社楠山設計	8010001015063	立川防災合同庁舎倉庫棟設計業務	9.7	随意契約(企画競争)	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一応心札・一応心券又は 競争性のない随意契約となっ た 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	職員出張旅費	0	その他	-	-	
2	個人B	-	職員出張旅費	0	その他	-	-	
3	個人C	-	職員出張旅費	0	その他	-	-	